

1.高規格幹線道路

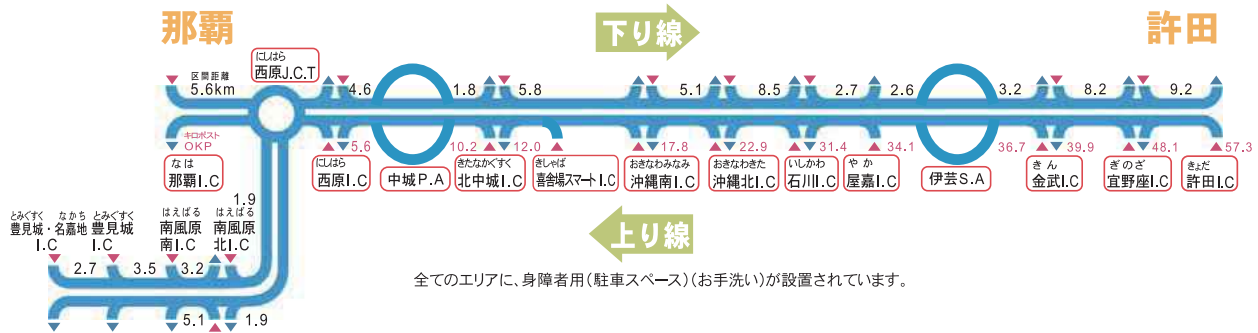
■ 沖縄自動車道(高速自動車国道)

沖縄自動車道は、沖縄振興開発計画に基づき、本島の中南部都市圏と北部の名護市とを結ぶ自動車専用道路として計画されました。

名護市からうるま市までの北部区間29.5kmは、沖縄海洋博覧会が開かれた昭和50年に一般有料道路として開通しました。また、うるま市から那覇市までの南伸道31.4kmは、高速自

動車道として、昭和62年10月8日に供用を開始し、併せて北部区間が高速自動車国道に編入されました。

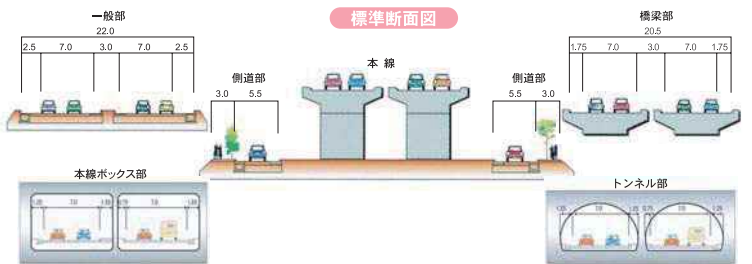
沖縄自動車道は南北間における輸送時間の短縮、通過交通と域内交通の分離及び国道58号を始めとする現道の交通混雑の緩和、交通事故の減少や広域生活圏形成の促進、生活環境の改善などに大きく寄与しています。



■ 那覇空港自動車道(一般国道の自動車専用道路(国道506号))

那覇空港自動車道は、那覇空港と沖縄自動車道を結ぶ道路として、昭和62年6月に指定された一般国道の自動車専用道路です。有料区間であった南風原道路は平成21年3月28日に無料化され、管理がNEXCO西日本から沖縄総合事務局南部国道事務所になりました。現在、豊見城東道路の豊見城・名嘉地ICまで全線暫定供用されています。

道路の整備



■ 計画の概要

事業名	延長	連結位置	連結道名	連結施設名
南風原道路	5.9km	西原町字池田	沖縄自動車道	西原 J. C. T
		南風原町字与那覇	国道329号	南風原北 I. C
豊見城東道路	6.2km	南風原町字山川	国道507号BP	南風原南 I. C
		豊見城市字平良	県道7号	豊見城 I. C
小禄道路	5.7km	豊見城市字名嘉地	国道331号	豊見城・名嘉地 I. C
		豊見城市字瀬長	国道331号	(仮称) 瀬長 I. C
		那覇市鏡水	国道332号 国道58号那覇西道路	(仮称) 那覇空港 I. C

■ 事業の経緯

事業の手順	南風原道路 (5.9km)	豊見城東道路 (6.2km)	小禄道路 (5.7km)
高規格幹線道路指定	S62.6.30	S62.6.30	S62.6.30
都市計画決定	H2.7.17	H2.7.17	H21.5.1
事業開始	S63年度	H3年度	H23年度
用地買収着手	H2年度	H5年度	H24年度
工事着手	H4年度	H8年度	—
完成供用予定	H12.6.28 供用	H20.3.22 全線暫定供用	—

ひとくち
メモ

■ 道路のはたらき

(道路は私たちの暮らしに欠かせないさまざまな機能を持っています。)

アクセス機能
(土地や建物への出入サービス)

トラフィック機能
(自動車、自転車の通行サービス)

公共施設の収容機能
(電気・ガス・上下水道・通信
さらに地下鉄・地下街の収容)

防災空間機能
(火災延焼防止スペース
災害時の避難路)

生活環境保全機能
(快適な歩行空間、街並、
にぎわいを演出)

土地利用誘導機能
(計画的市街地の形成、
地域開発の誘導)

2.地域高規格道路

沖縄西海岸道路(連結機能)

読谷村から糸満市に至る延長約50kmの道路であり、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と那覇空港、那覇港といった広域交通拠点を相互に連絡します。

名護東道路(連結機能)

名護市街地から同市許田に至る延長約8kmの道路であり、高規格幹線道路である沖縄自動車道と、観光リゾート地、北部圏の中心都市である名護市を相互に連絡します。

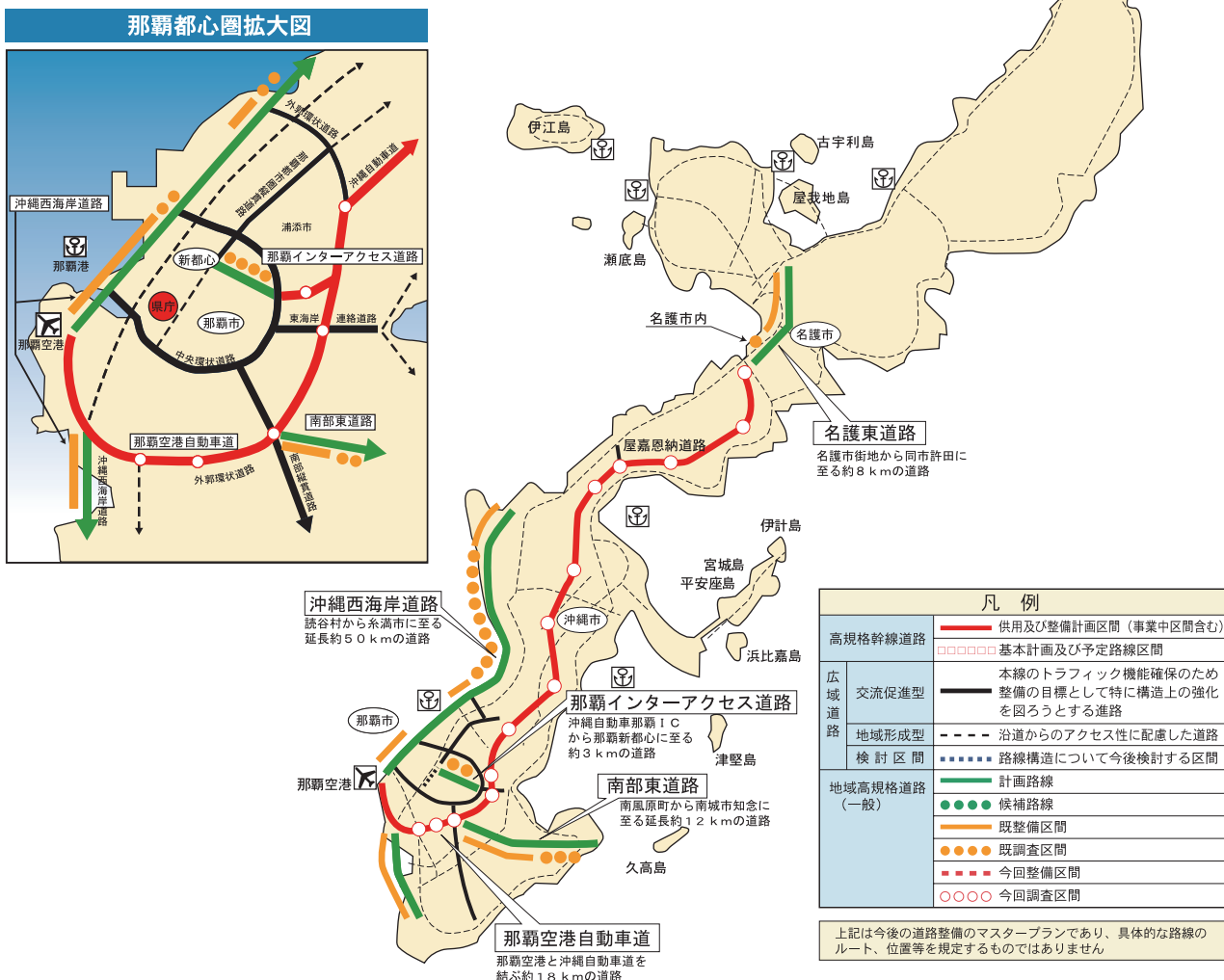
南部東道路(連携機能)

南風原町から南城市に至る延長約12kmの道路であり、南部東地域と現在整備促進中の高規格幹線道路那覇空港自動車道を相互に連絡します。

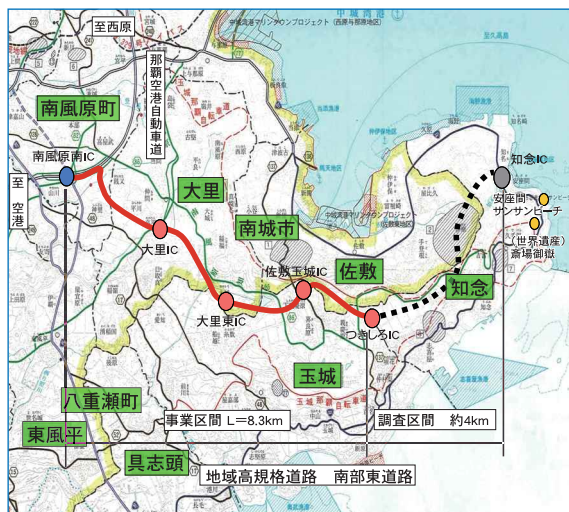
那覇インターアクセス道路(連結機能)

沖縄自動車道那覇ICから那覇新都心に至る道路であり、高規格幹線道路である沖縄自動車道と那覇新都心を連絡します。

沖縄県幹線道路網 (沖縄本島)



南部東道路



南部東通路は、南城市知念・佐敷・玉城・大里から南風原町を經由して、那覇空港自動車道に連絡する地域高規格道路であり、定時・定速を確保し、那覇市までの30分圏の確立を図り、地域住民に都市的サービスを提供するとともに、行動圏の拡大を図り、南部圏域の振興を支援する道路です。

計 画 概 要

計画区間：南風原町～南城市
 計画路線指定：平成6年12月
 調査区間指定：平成9年9月
 整備区間指定：平成18年3月
 整備区間延長：約8km
 整備区間：南風原町字山川～南城市玉城字垣花
 道路規格：第3種第2級(設計速度60km/h)

道路の整備



大里東IC付近の整備イメージ



大城ダム付近の整備イメージ

南部東道路の整備効果

観光振興

南部東道路の整備によって…

観光地間のアクセス向上が期待できます。例えば、斎場御嶽から首里城までピーク時まで約20分の短縮が見込まれます。



産業振興

南部東道路の整備によって…

混雑緩和に伴う那覇空港までの物流の効率化が期待できます。これを渋滞損失額に換算すると、その削減量は、年間約32億円になります。また、空港までの30分圏域の人口は、約2.3万人増加します。



医療支援

南部東道路の整備によって…

医療施設までの迅速な搬送が期待できます。南城市知念支所から県立南部医療センター・こども医療センターまでピーク時で約18分の短縮が見込まれます。



沿道環境

南部東道路の整備によって…

現道の沿道環境の改善が期待できます。例えば車の排出ガスであるCO₂、NO_x、SPMが年間あたりそれぞれ約4900t、20t、2tの削減が見込まれます。



3.一般国道（指定区間）

国（内閣府沖縄総合事務局）が管理する国道は、現在 6 路線（58 号、329 号、331 号の一部、332 号、506 号、330 号の一部）実延長 329.9km（平成 24 年 4 月 1 日現在）で沖縄本島の主要な幹線道路を形成しています。

現在、増大する交通需要に対応するためバイパス等の整備を強力に推進しています。

■主な事業箇所

路線名	事業内容
国道58号	名護東道路、恩納バイパス、恩納南バイパス、読谷道路 嘉手納バイパス、北谷拡幅、浦添北道路、那覇北道路
国道329号	宜野座改良、金武バイパス、与那原バイパス、南風原バイパス
国道331号	豊見城道路、糸満道路、中山改良
国道506号	豊見城東道路、小禄道路



国道331号豊見城道路

58 名護東道路



道路規格	1種3級
区間	名護市大北～数久田
延長	6,800m
設計速度	80km/h
車線数	暫定2車線(完成4車線)

※名護市数久田～同市許田間（約1.6km）は調査中



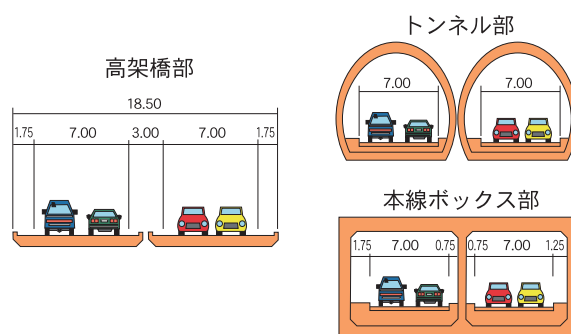
出典：北部国道事務所HP

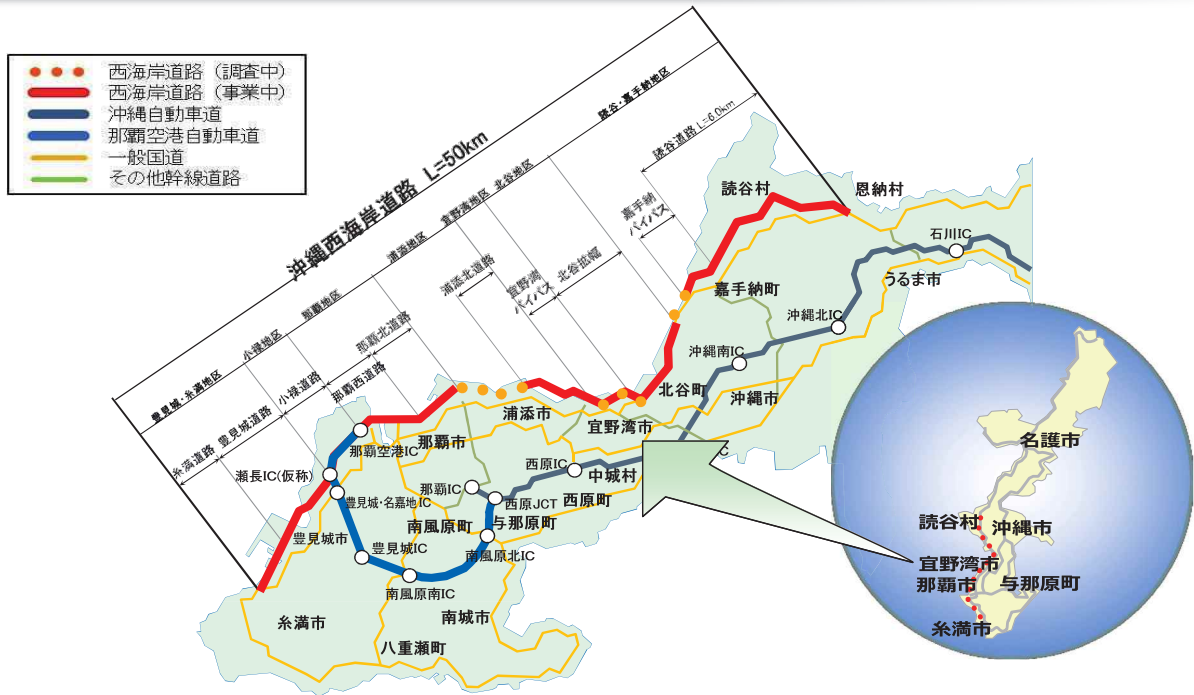
道路の整備

506 豊見城東道路(那覇空港自動車道)



道路規格	1種3級
区間	豊見城市名嘉地～南風原町山川
延長	6,200m
設計速度	80km/h
車線数	4車線



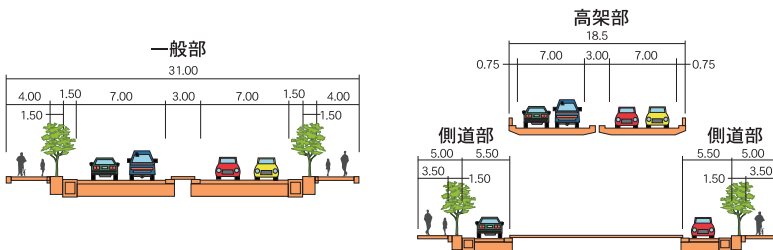


331 豊見城道路(沖縄西海岸道路)

道路の整備



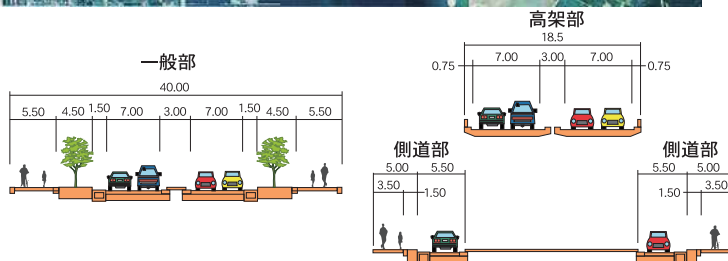
道路規格	4種1級
区間	豊見城市瀬長～糸満市西崎
延長	4,000m
設計速度	60km/h
車線数	4車線



331 糸満道路(沖縄西海岸道路)



道路規格	4種1級
区間	糸満市西崎～真栄里
延長	3,400m
設計速度	60km/h
車線数	4車線



4.一般国道（指定区間外）

県が管理する国道は、6路線（330号の一部、331号の一部、390号、449号、505号、507号）実延長171.4km（平成24年4月1日現在）で沖縄本島、宮古島及び石垣島における主要な幹線道路を形成しています。

現在、交通渋滞の緩和、交通環境の改善のためバイパス、現道拡幅等を行っています。

■主な事業箇所

線路名	事業内容
国道331号	塩屋工区
国道449号	本部北道路
国道505号	呉我工区
国道507号	津嘉山バイパス、八重瀬道路



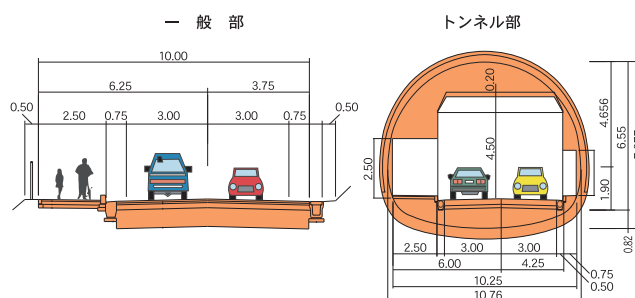
国道330号（那覇市）

331 塩屋工区



（完成予想図）

道路規格	3種3級
区間	大宜味村塩屋
延長	760m
設計速度	50km/h
車線数	2車線



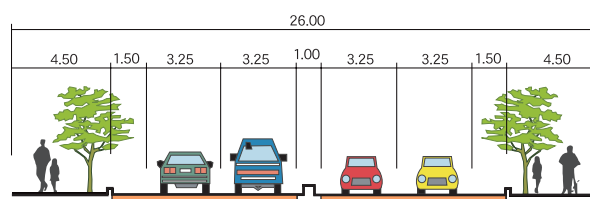
道路の整備

449 本部北道路



（完成予想図）

道路規格	4種1級
区間	本部町渡久地～大浜
延長	1,600m
設計速度	60km/h
車線数	4車線

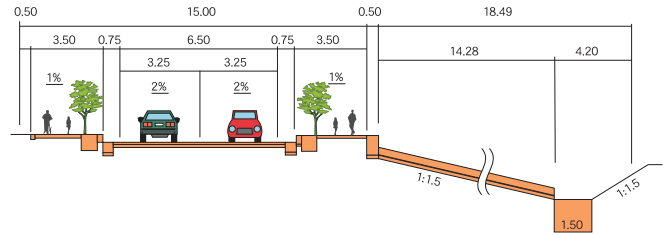


505 呉 我 工 区



(完成予想図)

道路規格	3種2級
区 間	名護市呉我
延 長	1,300m
設計速度	50km/h
車 線 数	2車線

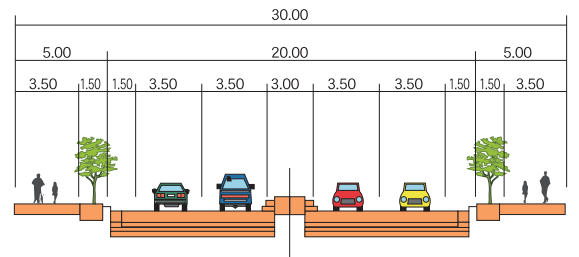


道路の整備

507 津嘉山バイパス



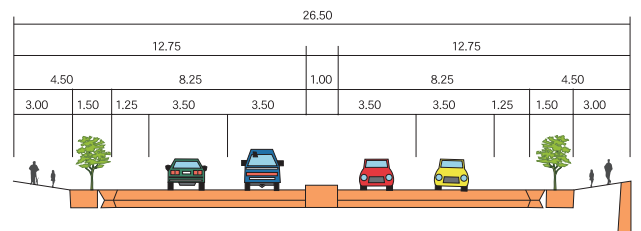
道路規格	4種1級
区 間	那覇市仲井真～八重瀬町東風平
延 長	5,280m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線



507 八重瀬道路



道路規格	3種1級
区 間	八重瀬町字東風平～字具志頭
延 長	4,200m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線



(完成予想図)